

# 地域福祉推進感謝の集い

～いつもありがとうございます～

鎌倉市内で福祉活動に尽力された方々の功績を讃えるとともに、その福祉の輪を広げることを目的とし、去る11月9日、鎌倉市福祉センターで開催されました。

昨年までは「鎌倉市社会福祉大会」と称して鎌倉生涯学習センターで開催しておりましたが、今年からは「地域福祉推進感謝の集い」に名称を変え、場所も福祉センターに変更したことにより、被表彰者の皆様との交流を深めながら感謝の意を表すことができました。

## 開会

弦楽四重奏  
かまくら四姉妹  
(鎌倉交響楽団員)  
メンバー  
ヴァイオリン 中村 順子  
小原 治子  
ヴィオラ 三門サカエ  
チェロ 射場 寛子



**功労者表彰 34名20団体の方々表彰されました。おめでとうございます。** <敬称略・順不同>

## ●特別表彰

ボランティア活動を20年以上継続

中川富美江、野瀬菊恵、吉川よし子、青柳 睦、梅原誠子、寺本智子、森さか江、りんどう

## ●一般表彰

民生委員・児童委員として10年以上在職

閑田利彦、内山トシ子、瀧川フク、難波房子、内野邦代、後藤玲子、安齋百合子、高野成子、石井緑、宮崎早苗、梅澤徳夫、小野田娃子、坂場英雄、鈴木正子、山崎淳子、石川善洋、中村ユキエ、茂木初子、関根雅子、久能茂子

地区社会福祉協議会の役員として10年以上在職

大久保安夫

福祉団体の役員として10年以上在職

平井みき子

ボランティア活動を10年以上継続

山崎文代、小林京子、柳田智子、西鎌倉会、アイリス

福祉活動振興基金に多額の金円を寄付

新田拓作、大塚節子、鎌倉学園生徒会、社団法人鎌倉法人会女性部会、ウェルフェアダンス鎌倉、神奈川県自転車商協同組合鎌倉支部、鎌倉45アマチュアダンスサークルチャリティ連合、第一生命労働組合戸塚支部、日の本千代美後援会、りそな銀行大船支店親睦会、聖ミカエル学院幼稚園、七里が浜楓幼稚園、AMDA鎌倉クラブ、有限会社オスコ七宝、株式会社ニュー・トーヨー、成就院

社会福祉事業に経済的援助協力

鎌倉婦人子供会館、鎌倉シーサイドテニスクラブ、親切会関東支部



## 第29回 鎌倉福祉まつりのお礼

第29回鎌倉福祉まつりが9月6日(日)に鎌倉市福祉センターにおいて開催されました。約2,000人の市民の方々に足を運んでいただきました。

※模擬店、市民寄付バザー、バザー作品販売等の売上金(諸経費を差し引いた益金)はすべて福祉団体、地区社協、ボランティア団体などに還元し、福祉に役立てられます。



# ふくしコラム11

元 鎌倉市協住宅改造相談 相談員  
一級建築士 大川 友理枝



## 一人暮らしの工夫

慢性関節リウマチで両手・両足に変形があり、握力が低下しているのでヘルパーさんが入浴を介助。昼食は福祉給食、夕食はヘルパーさんに調理してもらって生活をしていらっしゃる。とても明るい方でご近所の方とも交流があるようで、訪問中も窓越しに顔をみながら、声かけしてくださり見守りがされているようです。それでも転倒をして救急車のお世話になってしまいました。

家の中を安全にしたいというご相

談で伺いました。「玄関の上がり框が高い」「廊下と部屋との段差があって移動が不安定」「入浴が大変」「引き戸の手掛けが小さくて開けられない」「洋服のボタン掛け」「靴下が履けない」等

どんどん出てきます。それまで何とか一人で工夫して、また最低限の人手を借りて生活してきたけれど、手摺をつけただけでもずいぶん生活が楽になった。ヘルパーさんからも手摺がついて体の安定ができるようになったので、入浴介助が楽になりましたと喜ばれました。引き戸に

も大きめの取っ手をつけました。なんでもそこに仕舞ってあるので毎日の開け閉めが楽になった。更衣についても社協のボランティアグループに洋服をつくってもらって、工夫して一人で着れるようになった。

握る事が出来ないのに丸型の手すりでもいいのかと思いつきながら提案しましたが、握れないので手首で引っ掛けて使っていますと使ってみせて下さいました。自分の体の使える機能を上手に使って生活されていることに感心しました。

# 福祉施設からのお取り寄せ

今回はここ

社会福祉法人 清和会 障害者生活支援センター鎌倉清和

<源氏胤・(越中和紙)型染はがき・ポチ袋>



これからの季節に...クリスマスカードやお正月の図柄の葉書も取り揃えています。(100円~)



鮮やかな葉書は3回の色付けで完成します。

<はがきサイズのミニ額>



高級額縁メーカーの材料で作ったミニ額は、エレガントなものやシンプルなもの等デザインも様々です。お気に入りの写真等を入れてお楽しみください。他サイズのオーダーも承ります。(300円~)



## 鎌倉清和からの一言...

鎌倉清和では、利用者の障がい特性、個性、能力、意欲に応じて、型染・木工・民芸・切手等の創作活動を行なっています。その中で作り出される温もりある手づくり作品は、地域のイベントでの販売のほか各種記念品等にご利用いただいています。個人購入の葉書1枚から様々なご注文をお受けしていますので、ぜひ一度ご利用ください。

● 詳しい商品紹介についてはホームページをご覧ください。 [障害者生活支援センター鎌倉清和](#)

[検索](#)

連絡先 [障害者生活支援センター鎌倉清和](#) 鎌倉市植木18番地 電話(46)4891 お気軽にお問合せください。

※はじめの一歩はお休みしました。